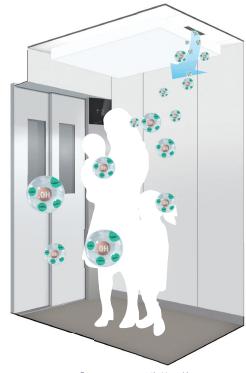
# 「ナノイー X」発生装置のご案内

# 日本オーチス・エレベータ株式会社



「ナノイー X」の技術とは?

- + 主要なアレル物質を抑制\*1
- + 脱臭に高い効果を発揮\*2
- + カビ菌を抑制 \*3
- **+** 菌やウイルスを除菌、抑制 \*4
- \* 1 約6畳の試験室内での電気泳動法による24時間後の効果であり、実使用空間内での効果ではありません。※1
- \* 2 タバコ臭の約6畳の試験室内での6段階臭気強度表示法による2時間後の効果であり、実使用空間内での効果ではありません。※2
- \* 3 約6畳の試験空間での60分後の効果であり、実使用空間内での効果ではありません。※3
- \* 4 浮遊菌:約6畳の試験室内で4時間後の効果です。浮遊ウイルス:約6畳の試験室内で6時間後の効果です。※ 4
- ・ 上記は「ナノイー X」技術に関する一般的な説明であり、エレベータに設置した場合の効果は科学的に実証されておりません。
- ・「ナノイー X」発生装置に取付 BOX を付けた状態での試験は実施しておりません。



「ナノイー X」発生装置使用イメージ図



## 商品特長

エレベーターの天井裏に、「ナノイー X」発生装置を設置し送風機と合わせて使用します。「ナノイー X」は、「ナノイー」の 10 倍\*5 の量の OH ラジカルを含む微粒子イオンです。「ナノイー X」は、エアコン、空気清浄機をはじめ、冷蔵庫などにも採用されています。

## 作業内容

#### ■作業工程

ご発注から設置まで2カ月程度です。(工場の生産状況で前後します。) 作業時間は1~2時間程度です。

### ■取付部品

- ・「ナノイー X」発生装置本体
- ・取付 BOX
- ※1【試験依頼先】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】約6畳の試験室内で電気泳動法による検証【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】アレル物質(ヤケヒョウヒダニ・スギ・ヒノキ・ハンノキ・シラカンバ・カモガヤ・オオアワガエリ・ブタクサ・ヨモギ・アルテルナリア・アスペルギルス・カンジダ・マラセチア・イヌ・ネコ・ゴキブリ・ガ)【試験結果】24時間で低減効果を確認。
- ※2 【試験依頼先】パナソニック(株)プロダクト解析センター 【試験方法】試験室(約6畳)において6段階臭気強度表示法により検証【脱臭の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着したタバコ臭【試験結果】 12分で臭気強度 2.4 低減(4AA33-160615-N04)。
- ※3【試験依頼先】(一財)日本食品分析センター【試験方法】6畳の実験室においてが「菌数の変化を測定【抑制の方法】「ナノイー」発生装置を運転【対象】浮遊したが「菌【試験結果】60分で99%以上抑制第205061541-001
- ※4 〈浮遊菌〉 【試験依頼先】(一財) 北里環境科学センター 【試験方法】試験室(約6畳) において菌を浮遊させ空気中の菌数を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】浮遊した菌【試験結果】 4 時間で99% 以上抑制 (北生発24\_0301\_1号) (試験は1種類のみの菌で実施) 〈浮遊ウイルス〉 【試験機関】 (一財) 北里環境科学センター 【試験方法】試験室(約6畳) においてウイルスを浮遊させ空気中のウイルス感染価を測定 【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】浮遊したウイルス 【試験結果】6 時間で99% 以上抑制 (北生発24\_0300\_1号) (試験は1種類のみのウイルスで実施) ※5 「ナノイー」:4,800 億個/ 秒と、「ナノイーX」:4 兆 8,000 億個/ 秒との比較、ESR 法による測定。 (バナソニック株式会社調へ)
- ・「ナノイー」はウイルス等を抑制する機能はありますが、感染予防を保証するものではありません。
- · 「nanoe」、「ナノイー」及び「nanoe」マークは、パナソニック株式会社の商標です。
- ・ 機種によっては設置出来ない場合がございます。詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。
- 「ナノイー X」ユニットは定期的な交換が必要です。

